

各位

会 社 名 東 宝 株 式 会 社 代表者名 代 表 取 締 役 社 長 松 岡 宏 泰 (コード番号 9602 東証プライム、福岡) 問合せ先 執行役員 コーポレート本部経理財務担当 吹 春 剛 (TEL. 03 - 3591 - 1218)

2026年2月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2025年7月15日に公表した業績予想について、最近の業績動向を踏まえ下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

業績予想の修正について

(1) 2026年2月期通期業績予想数値の修正(2025年3月1日~2026年2月28日)

(1) 2020 271791207					
	営業収入	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2025年7月15日発表)	百万円 300,000	百万円 57,000	百万円 55,000	百万円 43,500	円 銭 256.55
今回修正予想(B)	360, 000	65, 000	65, 500	47, 500	280. 13
増 減 額 (B-A)	60,000	8,000	10, 500	4, 000	_
増減率(%)	20. 0	14.0	19. 1	9. 2	_
(ご参考)前期実績 (2025年2月期)	313, 171	64, 684	64, 455	43, 357	254. 75

(2) 修正の理由

今期の上半期(2025年3~8月)において、映画事業が、「劇場版『鬼滅の刃』無限城編 第一章 猗窩座再来」や「国宝」の記録的なヒットにより、当初の予想を大きく上回り推移したことに加え、IP・アニメ事業、演劇事業、不動産事業も堅調に推移いたしました。

こうした状況に加え、下半期(2025年9月~2026年2月)の事業見通しや直近の業績を踏まえた結果、営業収入、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が前回発表の予想を上回る見込みとなりました。

2025年7月15日に公表した業績予想では、2026年2月期第2四半期連結会計期間における投資有価証券の一部売却に伴い、親会社株主に帰属する当期純利益の上方修正を行いました。

また、期末の配当予想につきましては、当社の株主還元方針(年間 85 円の配当を下限に配当性向 35%以上)に基づき、引き続き検討してまいります。

(注)上記業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。